

新たな学校への歴史の継承について

統合対象校の歴史や伝統を新たな学校に引き継いでいくことを目的として、統合対象校にある物品調査、学校づくり意見募集を実施しました。基本計画検討会では、調査結果や寄せられた意見を確認し、本町田地区の新たな学校に、「何を」、「どのように」継承していくか、検討します。今回の検討会では、「何を」について、漏れがないか確認します。

1 本町田地区統合対象校の主な変遷

(1) 町田第三小学校（1952年開校）

【主な変遷】

昭明学舎-本町田学校-陶化学校-町田小学校から独立して開校

(2) 本町田東小学校（1970年開校）

【主な変遷】

藤の台団地の完成に伴い開校。町田第三小学校の一部児童転入

(3) 本町田小学校（2002年開校）

【主な変遷】

「緑ヶ丘小学校」「本町田西小学校」「原小学校」の児童数の減少に伴う統合新設小学校

2 本町田地区統合対象校の物品調査結果

資料5-2参照

3 学校づくり意見募集で寄せられた意見

新しい学校に引き継ぎたいもの・学校の好きなところ（報告書参照P58～P76）で挙げられた主な意見は次のとおりです。

学校名	主なご意見の内容	
町田第三小学校	ハード面	自然、竹林、梅の木、農園、花壇、町田第三小学校があったということの証、投てき板、たけのこ、鉄棒、ブランコ
	ソフト面	農園活動、畑、稲作活動、縦割り活動、地域に密着した活動、いなほ会、盆踊り大会、名人芸大会、読み聞かせ活動、給食、校風（のんびり、ほのぼの、穏やか）
本町田東小学校	ハード面	自然、校庭、わくわく広場、遊具
	ソフト面	東祭り、縦割り活動、地域交流、本町田東小学校としての歴史と伝統、給食、校風
本町田小学校	ハード面	自然、希望の森、芝生、グラウンドに面したテラス、古い農機具
	ソフト面	本小まつり、本小体操、本小タイム、地域交流、給食

4 今後の予定

第5回基本計画検討会（2022年6月10日開催）で、他市の先行事例を紹介したうえで、各校の歴史や伝統の継承方法の検討を行う予定です。